



町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
いらっしやい葛巻推進課 広聴広報係 ☎66-2111 内線 235

さわちゃん劇場

(澤口浩 作・画) 220

悲しき なげおんず(末っ子)の巻



(笑話)



鹿渡 きよこ 喜与子ちゃん

(2歳6カ月・野中)
光さん・明子さん 長女

歌が大好きで保育園で覚えた曲を家でも歌っている「きよちゃん」。動物が好きで家の牛舎に入って餌やりを手伝っています。何でも頑張る子で最近はお箸を使ってご飯を食べられるようになり、家族一人ひとりの似顔絵をかけるようになりました。これからも明るく優しい子に育ててほしいです。 明子



近藤 たいち 太一くん

(3歳7カ月・田子)
雄介さん・萌里さん 長男

おしゃべり上手な「たいち」。保育園のできごとを教えてくれたり、家族の口癖をものまねして笑わせてくれます。おもちゃのバイクに乗ったり、お父さんと筋トレをするなど元気いっぱいです。最近では10まで数えられるようになり、じゃんけんも覚えました。素直で思いやりのある子に育てて欲しいです。 萌里



ハイ・元気です

329

「結婚して葛巻に来てから約20年間、一人で商店を経営していた」と話すスゲさん。商店を営みながら、時には近所や学校の先生の子どもを預かって、保母さんの代わりをしていたと当時を振り返ります。
盆踊りが好きで、これまで葛巻町や故郷の山形村の盆踊りや夏祭りなどに参加し、よく賞をもらったそうです。
現在、家では数種類の野菜を栽培しており「今年初めて植えたサツマイモとユウガオは大きく育った」とうれしそうに語るスゲさんでした。



(81歳・四日市)
端坂 スゲさん

浦子内町内会青年部 打ち上げ花火を思い出に

浦子内町内会青年部が企画した打ち上げ花火が8月29日、地域の夜空を彩りました。

この花火は、コロナ禍でイベントの中止が相次ぐ中、地域の活性化につなげようと町内会の方々から寄付を募り行われました。花火はおよそ3分間打ち上げられ、地域住民は密を避けて自宅などから楽しみました。藤森康隆部長は「夏まつりや秋まつりが中止になってしまったので、この花火を子どもたちや地域の皆さんの思い出にして欲しい」と語っていました。



浦子内地区の夜空に上がる花火

交友関係を広げたい

◆勤め先は？

J Aの人工授精師として今年の4月から葛巻地区を担当しています。夏の暑い季節が過ぎ、気温が涼しくなったこの時期に人工授精の件数が多くなるので、農家さんとのコミュニケーションを大切にしながら頑張っています。

◆自分の性格は？

計画を立てて物事を着実に実行するタイプです。少し人見知りな性格です。

◆趣味・特技は？

友だちとドライブに行くことです。出身が盛岡市の藪川なので冬はワカサギ釣りに行っています。

◆今、一番したいことは？

北海道旅行です。大規模農家の牧場巡りや観光をしたいです。

◆理想の女性像は？

一緒にいて楽しくて落ち着く人がいいですね。

◆将来の夢は？

実家は短角牛の農家を営んでいます。将来は就農し、和牛も飼育して大きく発展させたいです。

◆最後にひと言

少しずつ葛巻町の人に慣れて、交友関係を広げていきたいです。

花き共進会開催 リンドウなど美しさ競う

9月10日、町産業振興協議会主催の花き共進会が産直ハウスくずまき高原で開催され、鮮やかなリンドウとトルコギキョウが並びました。八幡平農業改良普及センターの石川聡子審査員は「今年は7月の猛暑や雨不足など花の生育には厳しい気候でしたが、とても色良く力強く咲いています。肥料の管理や防虫対策など農家の皆さんの努力が感じられます」と評価していました。審査の結果、リンドウは瀧渡翼さん(吉ヶ沢)が金賞に輝き、トルコギキョウは亀山勇子さん(星野)が銀賞に入賞しました。(金賞は該当なし)



リンドウを審査する関係者

今日のショット



9月3日、葛巻小学校で行われた福祉教室で、児童が誠心会の職員から車いす利用者との接し方を教わりました。(関連記事11ページ)



8月下旬、町内6カ所で牧草ロールアートの制作が行われました。(関連記事4ページ)